

福島県浜通り地域における果樹農業の再構築に向けて 成果集及び導入マニュアルを作成しました

福島県農業総合センター 果樹研究所 栽培科 病害虫科

部門名 果樹－ナシ、ブドウ－作型・栽培型、病害虫防除

担当者 佐久間宣昭、遠藤敦史、南春菜、藤田剛輝、中村傑、七海隆之、吉田昂樹

I 新技術の解説

1 要旨

原子力災害による避難指示や放射性物質の汚染により栽培が中断された地域において、果樹農業を再生するためには改植は有効な手段である。早期成園化が可能で、省力的かつ生産性の高い栽培技術を確立して導入することが急務となっている。

そこで、ナシのジョイントV字樹形の導入による早期成園化技術と水稻育苗ハウスと盛土式根圏制御栽培法を利用したブドウの早期成園化技術の実証研究に取り組み、成果集及び導入マニュアルを作成した。

- (1) 「福島県浜通り地域における果樹農業の再構築に向けて」成果集及び「ナシのジョイントV字樹形による早期成園化技術導入マニュアル」「水稻育苗ハウスを利用したブドウの盛土式根圏制御栽培導入マニュアル」を作成した。
- (2) (1)の成果集及び導入マニュアルは福島県農業総合センターHPで公表している。

2 期待される効果

- (1) 浜通り地域における新たな果樹産地の再構築に寄与できる。
- (2) 浜通り地域におけるナシ園の早期復旧が加速され、営農再開や農業復興に貢献できる。
- (3) 生食用ブドウ栽培の導入・定着により被災地域の農業の活性化に貢献できる。

3 適用範囲

- (1) 浜通りを中心とした県内の果樹生産者

4 普及上の留意点

なし

II 具体的データ等

「福島県浜通り地域における果樹農業の再構築に向けて」成果集

【ナシ産地の早期復旧に向けて】

1 ナシのジョイントV字樹形の導入による早期成園化技術の実証

- (1) ジョイントV字樹形による超早期成園化技術と生産性・省力性の向上
- (2) ジョイントV字樹形の実証
- (3) 新品種（「甘太」「王秋」）の品種特性と浜通り地域での適応性
- (4) 浜通り地域でのナシ晩生種に対する効率的な病虫害防除法

【浜通り地域でのブドウ栽培の拡大を目指して】

2 水稲育苗ハウスと盛土式根圏制御栽培法を利用したブドウの早期成園化技術の実証

- (1) 水稲育苗ハウスを利用した盛土式根圏制御栽培法の実証
- (2) 盛土式根圏制御栽培による肥培管理技術
- (3) 水稲育苗ハウス利用時の高温対策
- (4) 省力的な果房管理技術と新品種「BKシードレス」の省力適性
- (5) 水稲育苗ハウスと防虫ネットを利用した効率的な病虫害防除法

【新たな果樹産地の育成に向けた経営戦略】

3 ナシ及びブドウにおける早期成園化技術導入の有利性評価

- (1) 新技術導入による経営シミュレーション
- (2) 浜通り地域における新しい複合経営モデル
- (3) 新たな果樹産地のマーケット戦略

「ナシのジョイントV字樹形による 早期成園化技術導入マニュアル」

専用棚とほ場の設計、苗木の養成、植付け、接ぎ木方法、定植後の管理について解説。



「水稲育苗ハウスを利用したブドウの盛土式 根圏制御栽培導入マニュアル」

かん水法、施肥方法、高温対策、病虫害防除のポイントについて解説。



III その他

1 執筆者

佐久間宣昭

2 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成30～令和2年度
- (2) 研究課題名 栽培中断園地における果樹の早期復旧に向けた実証研究
〔食料生産地域再生のための先端技術展開事業(JPJ000418)〕

3 主な参考文献・資料

- (1) マニュアル内に記載